



東京赤坂ロータリークラブ週報  
Weekly Report

2014~2015年度クラブテーマ  
会長 石井 謙次

東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1314 / 2015. 04. 03

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

TeL 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

●本日の例会/ 2015年 04月 03日 第 1343回

卓話:「ユニセフと日本ユニセフ協会」  
日本ユニセフ協会 専務理事 早水 研 氏

●前回報告/ 2015年 03月 27日 第 1342回例会

卓話:「経営者のためのメンタルチェックポイント」  
産業カウンセラー 秋山 幸子 氏 (総社RC)



卓話紹介者: 石井達会員

会長報告 :

本日卓話の総社RC秋山幸子様、土浦RC竹内崇様とバナー交換を行います。



次年度幹事報告: (関次年度幹事)

次年度の委員会構成についてお願いです 3/31までにサブリーダーとメンバーを決めていただき、関のほうまでメールにてご連絡ください。

親睦活動委員会: (河邊委員長)

4月の火曜会は、4/10に夜間例会があるため中止となりました。次回の火曜会は5月です。よろしくお願い申し上げます。

出席報告 : 会員 42名 /出席 31名 欠席 11名

ゲスト : 秋山幸子(卓話)、村井美月、内山祐介、重田葉子 村田明美

ビジター : 竹内 崇(土浦RC)、相馬耕三(東京みなとRC)、村田龍二(東京西RC)、武田博史(東京恵比寿RC) 計 9名 (敬称略)

「ロータリーライフは例会から」  
Rotary Begins from the weekly meeting

幹事報告 :

3/19に地区ゴルフ大会予選会があり当クラブより吉田会員、岩上会員、長谷川会員、藤井宏章会員、私とで参加いたしました。残念ながら決勝進出にはなりませんでした。



(左から)  
岩上副会長、  
石井達会員、  
石井会長、  
秋山幸子様  
(卓話)、  
小林幹事



03月 27日(金) / 11件25,000円  
累計1,062,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

石井謙次/秋山さん本日の卓話宜しくお願ひします。小林博茂/いよいよ春本番、秋山先生、春本番の卓話楽しみです。西澤民夫/秋山先生よろしくお願ひします。尾関武男/待ちにまつた桜開花宣言がありました。お花見しましょう。土屋東一/高須さんニコニコご苦労さまです。関陽一/秋山さん卓話楽しみにしております。島本幸治/秋山様、本日の卓話楽しみにしております。石井達/秋山さん卓話を楽しみにしております。沢山の同伴者ありがとうございます。魏芝/桜の季節ですね。張宇/春になりましたね。桜の満開は近々ですね。今日の卓話は秋山先生の話を楽しみにしています。長谷川毅/最近少し弱っているメンタル面。本日の秋山様の卓話にて元通りにし、元気になって会社に戻りたいと思います。

●次回予告/2015年 4月 10日(金)第 1344例会

夜間例会・ファミリーデイ・新会員歓迎会

時間: 18:00~ 場所: Q. E. D. CLUB

# P E T Sと地区協議会

ロータリーは、単年度が原則です。毎年7月には、国際ロータリーも、地区も、そしてクラブも、すべての役員が交替します。ガバナーエレクトが、国際協議会の研修を終え帰国すると、今度はクラブの次年度役員の研修が始まります。これらの研修会は、「PETS」「地区協議会」と一般に呼ばれていますが、そこでは一体、どんなことが行われているのでしょうか。地区やガバナーエレクトによって特色がありますが、ここでは基本的な部分を紹介します。

## P E T S (Presidents-Elect Training Seminar)

Presidents-Elect Training Seminar(会長エレクト研修セミナー)の省略形が「P E T S」。「ペツツ」と呼ばれていますが、文字通り、地区内各クラブの会長エレクト(次年度7月1日からクラブ会長になる人)のための、研修・教育を行う情報提供プログラムです。

クラブ会長の能力、知識、やる気を育成することが目的となっています。その「目的」を、具体的に『会長エレクト研修セミナー(P E T S)指導者用ガイド』P1「計画と準備」から引用しますと、

- ・次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備を整える。
- ・地区ガバナー・エレクトおよび次期ガバナー補佐に、次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を与える。

ということになります。

P E T Sの開催時期は、毎年3月中になるべく2月または3月中に開催するとされています。セミナーの主催者は、国際協議会で先に研修を済ませてきたガバナーエレクト(次年度ガバナー)です。

ガバナーエレクトは、現ガバナーやガバナー補佐とも協力し、地区研修リーダーに指示してP E T Sを監督します。地区研修リーダーは実際にセミナーを計画し、その実施に責任をもちます。セミナーの指導チームは「資格の備わったパストガバナー」と、地区委員会委員長で構成されますので、経験豊かな地区の人たちに、一度に身近に接することができる良い機会ともなります。

研修では、来る年度のR I(国際ロータリー)テーマや、効果的な奉仕プロジェクト、ロータリー財団についての説明や紹介、情報伝達が行われます。ガバナーエレクトが、国際協議会でR I会長から直接聞いた、新年度のR Iテーマに対する思いやその印象、次年度のR I会長の方針など、研修後間もない、ガバナーエレクトの新鮮な話や方針を直接聞ける、絶好の機会です。

また、クラブ会長の役割と責任の検討、目標の設定、クラブ役員の選定と準備、クラブの運営、新会員の勧誘と説明指導、R Iと地区の有用資源なども取り上げられます。セミナーの具体的な構成メニューを、『手続要覧2010年』P53から引用すれば、

- ・R Iテーマ / ・役割と責務 / ・目標の設定
- ・クラブ指導者の選任と準備 / ・クラブの管理運営
- ・会員増強 / ・奉仕プロジェクト / ・ロータリー財団
- ・広報 / ・リソース / ・年次計画と戦略計画(ロータリーチャンピオン23.0203.3.)となります。

こうして、クラブ会長エレクトは、次年度のR Iテーマを踏まえ、ロータリープログラムを実施する準備が整うのです。また、このP E T Sにより、クラブ会長エレクトは、新たなるロータリーヤー度におけるクラブと、地区的活動を企画し、指導者を喚起し、地区運営についての

情報を、クラブに帰って仲間に提供できるのです。なお、世界では、2つ以上の近隣地区が「多地区合同P E T S」を実施する場合もあります。多地区合同P E T S主催グループは、必然的に多数の協力者が得られるので、バラエティーに富んだ講演者を迎えることができ、次期クラブ会長に地区を超えた視点を提供し、効果的なクラブ指導のための、多岐にわたる方策を発案できる、という利点もあります。

## 地区協議会 (District Assembly)

毎年1回、地区内すべてのクラブの次期会長、幹事、理事、主要委員会の委員長など、重要な次期クラブ指導者たちが集まる知識・情報交換の場です。通常は、各クラブから10人前後の代表者が、この訓練コースに招請されます。地区協議会は、なるべく3月、4月、5月に行うこととなっています。協議会プログラム全般の責任は、ガバナーエレクトが負うとされていますが、計画と実施については、地区研修リーダーが責任を負うとされています。一方、各地区委員会委員長は、担当する研修セッションでの立ち上がりを指導する責任を、もっています。

協議会の主目的は、3点にまとめられます。①会員基盤を維持・増強、②地元や外国の地域社会で、その地域の実情に即したプロジェクトを実行し成功できるように、③プログラムへの参加と寄付金を通じ、ロータリー財団を支援すること、この3点について、ロータリークラブの指導者たちに、必要とされる能力を育成し、知識をもち、やる気を起こすように図ることです。会の形式は、教育方法と分科会をフル活用し、次期クラブ役員が、ロータリーの奉仕のプログラムを推進する任務を把握できるようになっています。クラブ役員は、効果的なクラブ運営について学び、次年度の奉仕目標の達成について意見交換します。クラブ会長エレクトのために行われる研修セッションには、パストガバナー、ガバナー補佐などを適宜招くべきとされています。

大切なことは、P E T Sも地区協議会も、次年度クラブ会長になる人の参加が、義務づけられていることです。もし、出席しなければ、その人はクラブ会長に就任することができません。このシステムは、ちょうど、ガバナーエレクトが国際協議会に出席しないと、次年度ガバナーにはなれない、というのと同じであることに、セミナーの重要性が表れています。ロータリーでは、会長以下各担当者が、R I、地区、クラブにおいて、基本的に毎年替わります。人は毎年替わっても、ロータリーの基本的な考え方は変わるものではありません。また、活動の中には単年度ではなく、何年もかけて完成するものもあります。しかし、いずれの活動も人から人への手渡しで、バトンタッチされていくものです。

新しい年度にクラブを指導する人々が、ロータリーの基本、ならびに新年度のR I会長やガバナーの方針をよく理解し、それを各クラブにもち帰って、クラブの仲間たちに伝え、共有する。さらに、各クラブの事情も考えながら活動に結びつけていく。出席者は大切なその橋渡し役です。

P E T Sや地区協議会は、単なる研修会ではありません。ロータリーの奉仕のプロジェクトについて、新しい考えを入れながら、永遠に続く継続性をもたせるために行われる、大切な会合なのです。

(『ロータリーの友』 2005年3月号掲載)